

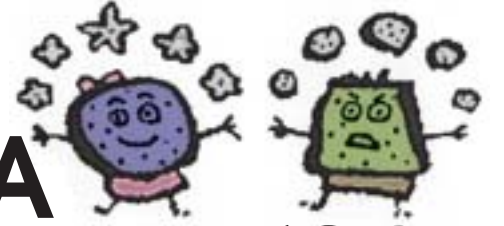
満足と満足をつなぐ、私たちの石文化だより

編集/“いよせき倶楽部”編集部



いよせき倶楽部

C&A
Communication & Answer



第193号

いよせき株式会社 〒793-0003 愛媛県西条市西ひうち3-21 Tel. 0897-55-1414 Fax. 0897-56-1454 E-mail: info@iyoseki.co.jp

石のこれから



■中国黒龍江省G-1790XE



ここ最近売れ筋の原石です。生産量は年間1000m³。品質も非常に安定しており、長尺、カンパ材としても対応が充分可能です。

写真でもご覧のように丁場も大きく年間を通して安定供給できます。色合いも目も大島に近く、墓石、外柵に向いています。また変色の問題も少なく難の少ない売れ筋の材料です。

営業までお問い合わせをお願いいたします。

[木村敏広]

新製品

「籠の3匹うさぎ (長さ6寸)」



来年の干支のうさぎです。
うさぎのように飛躍の年にしてまいりましょう。
[神野浩二]

石のこころ 高知

「一願成就ねがい石」

島根県江津町の本町にある山辺神宮に「一願成就ねがい石」があります。宮へ続く階段を登りお社の左側へ回るとすぐ見つけられます。これは白龍が霊石に姿を変え、除災招福の神になったと伝えられ、ひとつの願いを心に秘めて石に触ると必ず成就するとされています。

江津には多嶋神社の幸せを呼ぶ「ナギの木」と呼ばれるものもあります。

スピリチュアルスポットを回ってみると、幸せが舞い込んでくるかも知れません。

[折本隼太]



Trend-watch 徳島

「日石展」

「本物の良いお墓づくり」と、その普及を目指す『至高の石塔』常設展示会「日石展」が、去る11月14日、宮城県の大蔵山にオープンされました。この常設展示会場には、厳選された国産の石を用いて、職人さんが丁寧に制作された石塔が展示・販売されています。

弊社工場加工の伊予青石 自然墓石と霊標も展示されています。日石展に行かれた際には、是非ご覧下さい。

[佐藤美智子]



石の豆知識

『日本三古碑』

古来古墳時代より鉄剣や石などに文字を刻み、墓の墓誌や死者の副葬品、あるいは特定の出来事を記録する記念碑など多種多様な金石文が作られました。多くが時代の闇の彼方に姿を消すものの、金属や石などの剛健な物に刻まれていたことから、伝来、若しくは発掘された場合、当時の出来事を鮮明に伝えるものとなります。そうした石に刻まれた金石文、即ち「碑」の中で、書道史上から重要とされ日本三古碑と言われるようになったのが、栃木県大田原市の那須国造碑、宮城県多賀城市の多賀城碑、群馬県高崎市吉井の多胡碑の三つです。

「折本隼太」



社長白木の



永遠の念い

西条祭りが今年も盛大に行われました。江戸時代から続いているお祭りですが、年々賑やかになってゆきます。元禄の時代と同じように、今が一定の経済基盤の上になり立った文化社会であることの現われかもしれません。百台近い、だんじりや御輿が市内を練り歩く訳ですが、到底、人間一人の力ではどうにもなるものではないと思います。百人、二百人の人の念いが力となつて、二日間にあたる運行を可能にしているのです。企業経営や商売も似たような部分があつて、会社をこうしたい、商売をこうしたい風になつて行きたいという念いがないければ、自分の行動も定まりませんし、周りの協力も得ることは出来なんでしょう。

2010年12月1日

白木秀典



Information

お知らせ

◆中国金神石材の工場が新しくなりました。
黒龍系のより良い商品を皆様にご提供出来しますので、御注文をどうぞよろしくお願い致します。
「伊藤恵子」

お客様の声

「人が最後に出会い、一番欲しくなるのが石です。ここは品数が多く宝が一杯眠っている。一日中見ている飽きません。」(Y様)